

「日本熱電学会 in 仙台 2018」の開催について

2018年8月24日

一般社団法人 日本熱電学会

一般社団法人 日本熱電学会（会長：河本邦仁）は、2018年9月15日、東北大学・青葉山キャンパス、工学部サイエンスキャンパスホールにて、学会員および一般向けイベント「日本熱電学会 in 仙台 2018」を開催します。

本イベントは高等専門学校生・大学生・大学院生の熱電変換応用のアイデア展示および展示の優劣を決める「熱電発電アイデアコンテスト」と熱電変換材料の日本を代表する講師による「市民公開講座」の二部構成で開催されます。

本イベントに参加することで熱と電気の直接変換である熱電発電を身近に感じ、最先端の研究や再生可能エネルギー候補の熱電発電の現状を知ることができます。

本イベントは一般社団法人日本熱電学会の学術講演会が第15回を迎えることを記念して、理工学研究の盛んな仙台の地で学術講演会と併催するもので、仙台市教育委員会の後援で開催いたします。一般の方の入場は無料です。

【日本熱電学会 in 仙台 2018 開催概要】

I. 熱電発電アイデアコンテスト

1. 場所：東北大学・青葉山キャンパス、工学部サイエンスキャンパスホール
2. 開催日時：2018年9月15日（土） 11時15分から14時30分まで
(14時以降は表彰式)
3. 内容：書類審査で選考された8チームの学生のアイデア展示とコンテスト
11時15分から13時45分まで会場展示品の自由見学（質問可能）。
4. 見どころ：学生たちの自由なアイデアが実用化できるかどうか
5. 協賛：一般財団法人熱・電気エネルギー技術財団（特別協賛）、株式会社KELK、排熱発電コンソーシアム、株式会社テックスイーザー、LSIクーラー株式会社、株式会社高木製作所、ヤマハ株式会社、株式会社フェローテック、株式会社Eサーモジェンテック、アドバンス理工株式会社、株式会社デンソー
6. 後援：仙台市教育委員会

II. 市民公開講座「体温や排熱から電気をつくる材料」

1. 場所：東北大学・青葉山キャンパス、工学部サイエンスキャンパスホール

2. 開催日時：2018年9月15日 土曜日 14時30分から15時30分まで
3. 講師：豊田工業大学 竹内恒博教授
4. 内容:化石燃料の枯渇から地球温暖化から世界を救う先端技術（熱電発電）の基礎、応用、現状を分かりやすく紹介します。
5. 共催：東北大学大学院工学研究科、一般社団法人日本物理学会、一般社団法人粉体粉末冶金協会
6. 協賛：公益社団法人応用物理学会、公益社団法人日本金属学会、公益社団法人日本セラミックス協会、公益社団法人日本伝熱学会、日本熱物性学会
7. 後援：仙台市教育委員会

「日本熱電学会 in 仙台 2018」のお問い合わせ先

日本熱電学会学術講演会事務局 TEL. 052-809-1806

E-mail: tsj@thermoelectrics.jp

日本熱電学会ホームページ

<http://www.thermoelectrics.jp/>

「日本熱電学会 in 仙台 2018」の Facebook ページ

<https://www.facebook.com/TSJinSENDAI2018/>

以上

一般社団法人 日本熱電学会

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

横浜国立大学理工学部

機械工学・材料系材料工学中津川研究室内